

2025 公務員 ガイド

未来のキャリアへ第一歩を踏み出そう！

関西大学
キャリアセンター

公務員とは

公務員とは国および地方自治体などの組織に所属し、公の仕事に携わる職業です。公務員は、国の機関に勤務する「国家公務員」と地方公共団体に勤務する「地方公務員」の大きく2種類に分類されます。

国家公務員		地方公務員	
日本全体を支える各分野のスペシャリスト		地域住民を支えるジェネラリスト	
行政府	各府省および機関の職員(1府12省庁) 国税専門官・財務専門官・ 労働基準監督官・外務省専門職員 など	都道府県	行政事務職・技術系職種(土木・建築・化学など) 学校事務職・警察官 など
司法府	裁判所事務官 など	市町村	行政事務職・技術職 消防官 など
立法府	衆議院／参議院事務局職員 など		

国家公務員が経済政策や安全保障などの国を動かすスケールの大きな仕事に携わる一方で、地方公務員は地域に密着した行政サービスを行い、地域住民をより近い距離で支える仕事に携わります。

立場や業務の内容は異なりますが、ともに自身の考えを公益に反映させることも可能な非常に魅力ある仕事です。

公務員をめざすには

公務員試験は受験する公務員の種類によって試験内容が異なるうえに、数多くの科目から出題されます。また、判断力や思考力も問われるため、幅広い知識と能力が必要です。

その中でも近年の人物試験（面接や集団討論など）では、相手が求めていることを理解して論理的に応答する能力が重視される傾向にあります。

公務員は、同僚や上司、部下だけでなく、多様な世代の国民と向き合いながら業務を進めます。また、関連部署との調整や議会での政策説明を行うなど、民間企業と同じかそれ以上に高いコミュニケーション能力が求められる職業かもしれません。

こうした能力はすぐには身につきません。授業やゼミ、課外活動やアルバイトといったコミュニケーションが求められる場で、常日頃から自身を高めようとする努力が必要不可欠です。

キャリアセンターでは進路を考え始める1・2年次生、公務員試験対策を本格的に開始する3年次生、そして試験直前期とそれぞれの時期に応じた支援プログラムを展開しています。

これらのプログラムを通じて公務員への理解を深め、「将来なりたい理想の自分」や「実現したいこと」を考え、自身に最適な進路を見つけていきましょう。

2024年度 卒業生の公務員進路状況

国家公務員

法務省（大阪地方検察庁、奈良地方検察庁、松山検察庁、京都地方法務局、神戸地方法務局、和歌山地方法務局、大阪出入国在留管理局、近畿公安調査局）
厚生労働省（近畿厚生局、大阪労働局、大阪検疫所、高知労働局）
財務省（大阪税關）、国土交通省（近畿地方整備局）、
裁判所職員、航空管制官、皇宮護衛官、国税専門官、財務専門官 など

地方公務員

（行政系）

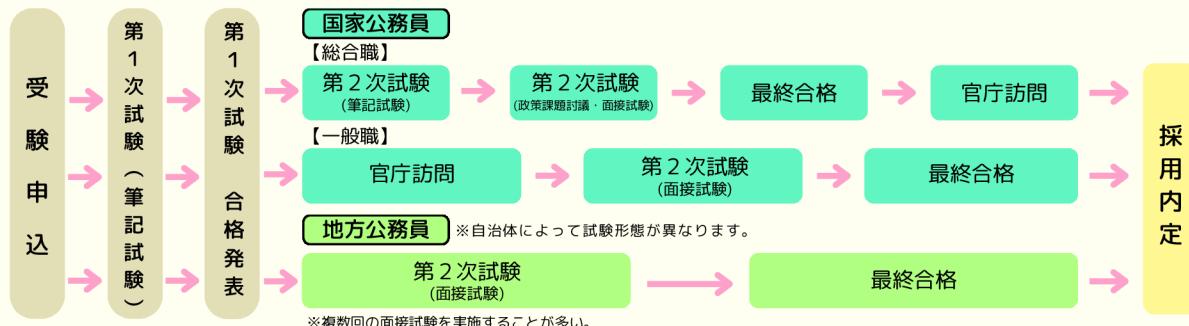
大阪府庁、兵庫県庁、京都府庁、滋賀県庁、奈良県庁、和歌山県庁、東京都庁、静岡県庁、石川県庁、徳島県庁、広島県庁、鹿児島県庁、大阪市役所、堺市役所、吹田市役所、高槻市役所、明石市役所、神戸市役所、京都市役所、奈良市役所、和歌山市役所、名古屋市役所、福井市役所、岡山市役所

（公安系）

大阪府警察、兵庫県警察、京都府警察、大阪市消防局、京都市消防局、東京消防庁 など

公務員試験について

■ 公務員試験の流れ(一例)



①筆記試験（教養科目）

公務員として職務を遂行するために必要な文章理解や資料解釈などを問う一般知能分野と、社会科学・人文科学・自然科学等、職務遂行に必要な知識を問う一般知識分野の2分野から構成されています。教養科目は多くの受験先で必須となっており、受験先によっては教養科目のみで受験可能なところもあります。

一般知能分野	文章理解 判断推理 数的推理 資料解釈
一般知識分野	社会科学 政治、法律、経済、社会、時事など 人文科学 思想、日本史、世界史、地理、文学、芸術など 自然科学 数学、物理、化学、生物、地学など

②筆記試験（専門科目）

国家公務員や地方上級（都道府県庁・政令指定都市）をめざす場合に必要とされることが多く、各試験区分に応じて必要な専門知識・能力を測ります。受験先によって必要な専門科目は異なりますので、各受験先の試験情報を確認してください。

行政系科目	政治学、行政学、社会政策、社会学、国際関係、社会事情など
法律系科目	憲法、行政法、民法、商法、刑法、労働法、国際法など
経済系科目	経済原論（経済理論）、財政学（公共経済）、経済政策、経済学史、経済史、経済事情、統計学、計量経済学、国際経済学など
商学系科目	会計学、経営学
その他	英語、教育学、心理学など

③筆記試験（SPI・SCOA）

民間企業の採用試験にも使用されている適性検査の一種で、SPIは性格や能力を、SCOAは職業適性やキャリア志向を評価します。教養科目・専門科目といった公務員特有の筆記試験対策が不要となるため、SPI・SCOAのみで受験可能な受験先では高倍率になる傾向があります。

④面接試験

面接試験の種類には個人面接、集団面接、集団討論などがあります。第2次試験以降に課されることが多く、実施回数や種類は受験先によってさまざまです。近年、人物重視の傾向が強いため、「なぜ公務員になりたいのか」「その中で、なぜこの省庁（自治体）なのか」さらに「どんな仕事がしたいのか」をよく考えておくことが求められます。

⑤官庁訪問

国家公務員をめざす人は志望官庁を訪問し、業務説明や面接を受けます。官庁訪問を通じて志望官庁に関する知識を深め不但なく、各官庁に適した人材であるか・行政にどのくらい意欲を持っているかなど自己をPRできる場となっており、この過程を経て志望官庁から内々定や内定を得ることとなります。

■ 受験案内で最新情報をCheck！

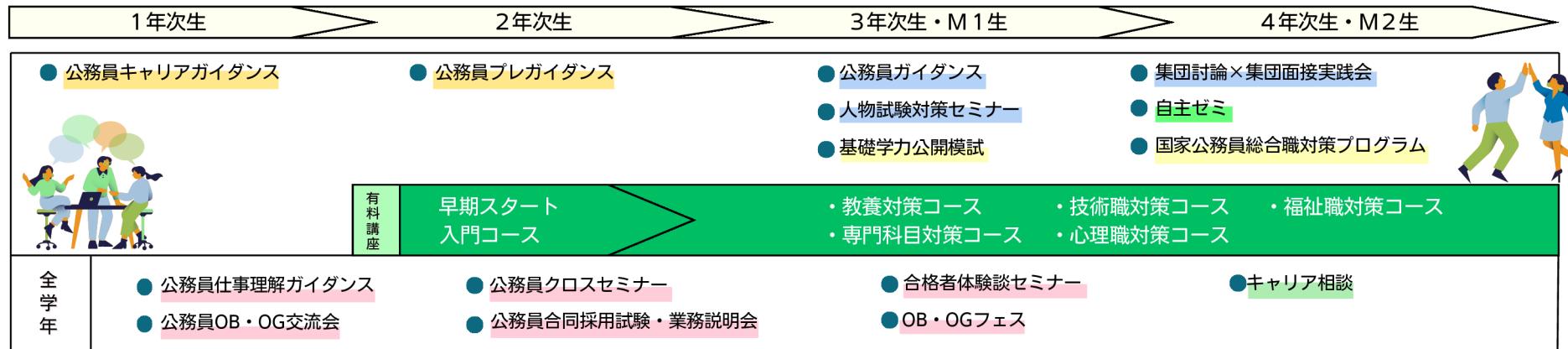
試験方法は毎年各受験先のWebサイトなどで公開されますが、内容が前年と変わる場合があります。民間企業の採用スケジュールや学生の動きに合わせて、試験日程や試験区分が更新されることが多いです。

また、地方公務員においても民間企業と同じSPI・SCOAを導入する自治体も年々増えており、公務員筆記試験対策が必要な試験区分とは別にSPI・SCOAで受験が可能な枠を別途設ける自治体もあります。

必ず志望先の受験案内で自身の受験年度の情報を確認し、早い時期から計画的に対策に取り組みましょう。

キャリアセンターのサポート体制

キャリアセンターでは公務員を志望する学生に対して、関西大学の学生なら無料で受けのことのできる各種支援プログラムを提供しています。また、公務員試験対策を本格的に行いたい方を対象とした学内有料講座もあり、一般の専門学校等よりも安価で効率的に対策に取り組むことができます。これらを活用して効果的に対策を進めていきましょう。



※上記は2025年度の予定です。サポート体制の内容は変更する場合があります。

● 納得した進路を考えよう

キャリアセンターは、「就職活動のために3年次生から活用するもの」ではありません。低年次生のうちから納得した進路を考えられるよう様々な支援を準備しています。

主に1年次生におすすめの「**公務員キャリアガイダンス**」では、公務員を志望するにあたって、低年次生だからこそできる「大学生活の過ごし方」をレクチャーします。2年次生向けの「**公務員プレガイダンス**」では、就職活動が本格化する3年次生になるまでに、「どのようなことを準備すべきか」をレクチャーします。

民間企業を志望するにあたっても、役立つ内容となっているため、少しでも公務員に興味がある方はぜひ参加してください。

● 公務員の仕事を理解しよう

ひと口に公務員といっても、国家公務員だけでも多様な種類があり、地方公務員においては部署によって仕事内容は多岐にわたります。

そのため、キャリアセンターでは、公務員の種類別による仕事内容を伝える「**公務員仕事理解ガイダンス**」や、公務員の採用担当が仕事内容を説明する「**公務員クロスセミナー**」「**公務員合同採用試験・業務説明会**」を実施しています。また、現役公務員のOB・OGから直接リアルな話を聞くことができる「**公務員OB・OG交流会**」も実施していますので、積極的に参加し、自分が取り組んでみたいと感じる仕事を見つけてください。

● 公務員試験を知ろう

公務員試験は受験先によって試験内容が異なります。3年次生対象の「**公務員ガイダンス**」では、国家公務員および地方公務員の種類別に採用試験や試験対策について解説します。

また、近年重視されている人物試験の対策のために「**人物試験対策セミナー**」を実施して最新情報を説明するだけでなく、面接やエントリーシートの書き方の基礎についても解説します。また、一人ではできない集団討論・集団面接を、同じ公務員をめざす学生と実践することができる「**集団討論×集団面接実践会**」も開催します。

● 同じ目標を持つ仲間と取り組もう

「**自主ゼミ**」は、公務員をめざす同じ目標を持った仲間同士でコミュニケーションを深めながら問題を共有・解決していくことを目的としており、実際に取り組む具体的な内容などは、各グループが自発的に決めて実施していきます。

学部の垣根を越えた仲間と意見交換などを主体的に行なうことは、試験対策の一環として非常に重要です。また、学部を越えた仲間やコミュニティは、今後かけがえのない貴重な存在になります。

KICSSに登録しよう！

上記のサポートを活用するためには、KICSS（関西大学インターネットキャリア支援システム）に登録する必要があります。KICSSでは、キャリアセンターからのお知らせや、イベント予約、キャリア相談の予約などを行うことができます。まずは、右記二次元コードから登録を進めましょう！！



● キャリア相談

人物試験では「なぜ公務員になりたいのか」「その中で、なぜこの省庁（自治体）なのか」「どんな仕事がしたいのか」といった志望理由に関するだけでなく、「学生時代に力を入れて取り組んだこと」や「自身の強み」といった物事への取り組み方や自身に焦点を当てた質問をされることになります。これらの質問に対しては自分自身の「価値観」や「強み」を理解し、「将来のありたい姿」を考える自己分析がしっかりとできているかがポイントになります。

「**キャリア相談**」では、自己分析や応募書類（エントリーシートなど）のアドバイス、模擬面接など、就職活動における全般的な相談を個別に受けることができます。

また、公務員志望者専用の相談枠も用意しており、外部の公務員講座専任講師から公務員に特化した専門的なアドバイスを受けることも可能です。近年の採用試験では人物重視の傾向が強いため、筆記試験対策と並行しながらキャリア相談を活用して対策を進めていきましょう。

● 国家公務員総合職対策プログラム

次年度に公務員採用試験の受験を予定している3年次生・M1生であれば、無料で受験可能な「**基礎学力公開模試**」を実施しています。特に国家公務員志望者は、試験対策の進捗を確認する観点からもぜひ挑戦してください。

基礎学力公開模試の成績優秀者には、「**国家公務員総合職試験**」に向けた対策（「**国家公務員総合職対策プログラム**」）を無償で提供します。国家公務員総合職対策プログラムでは、公務員講座専任講師による担任制のゼミを設け、その参加者を対象にオフィスアワーや2次試験対策（専門試験（記述式））、官庁訪問対策まで総合的に支援します。次年度に国家公務員総合職を受験予定の方であれば、第一志望が国家一般職・専門職、地方上級の方も参加可能です。高い目標に向かって皆で切磋琢磨し、取り組んでいきましょう。

● 学内有料講座について

2年次の秋学期から始める入門コースから、3年次に約1年かけて取り組むコースまで目標に合わせたコースがそろっています。受講形式は対面とオンラインがあり、対面形式の講座については学内で受講することができます。講義は6限目以降の時間帯に実施、定期試験期間には講座の実施がありません。オンライン形式の講座については、自身の好きな時間・場所で学習することができるので、対面形式の講座とともに正課授業と講座を両立しながら取り組みやすい環境を整えています。さらに、受講生を対象とする担当講師とのオフィスアワーや、受講生専用のPASS Room（裏表紙参照）などのサポートも充実しています。

また、各コースは一般的な専門学校と提携しており、受講料は関大生特別価格で提供していますので、安価であります。公務員試験対策を行なうことができます。

学内有料講座の詳細についてはコチラ→

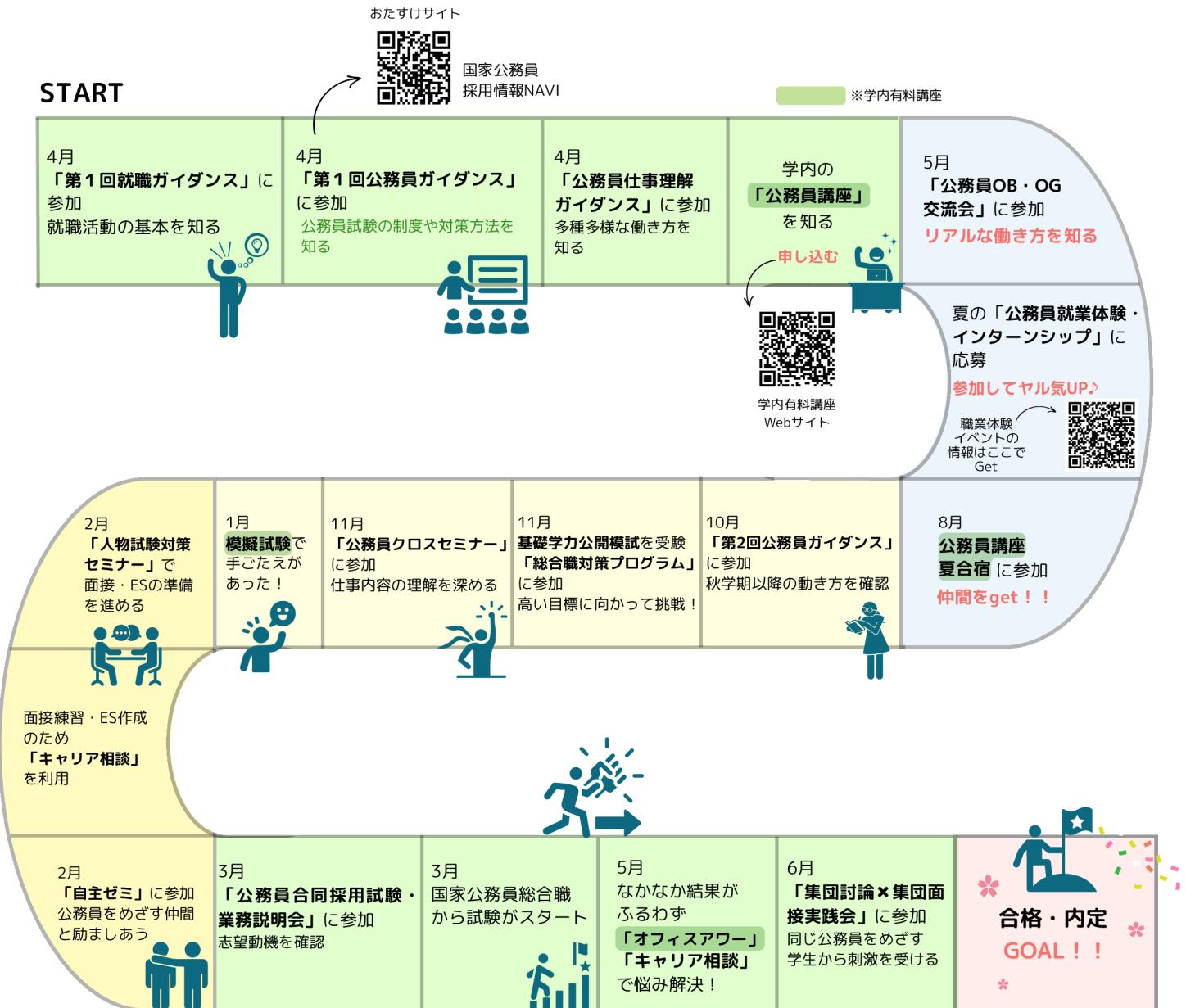


● 就業体験・インターンシップへの参加

就業体験・インターンシップは実際に業務を体験することができる貴重な機会です。官公庁などが実施する就業体験・インターンシップは、直接応募する形式だけではなく、大学を通じて申込む形式もあります。大学を通じて申込む必要がある場合は、KICSSのTOPページ下部にあるタブ「【重要】インターンシップ等手続きについて」から手続き内容を確認してください。

公務員への道

1年次生は「公務員キャリアガイダンス」に、
2年次生は「公務員プレガイダンス」に参加してみよう！
3年次生になれば試験対策が本格的にスタート！
キャリアセンターのサポートプログラムを活用して目標達成しよう！！



内定者の声

<受講講座>

- 教養対策 千里山キャンパス開講コース
- 専門科目対策 主要科目セットコース 等

法学部法学政治学科2025年3月卒業

学部の授業で公務員の仕事に触れたことがきっかけで興味を持ち、公務員を志望しました。講座を選ぶ際には学外の予備校も検討しましたが、先輩から関大の学内有料講座が充実していて費用も安いと聞き、学内講座を選びました。

授業はなるべく対面で出席、次の授業までにフォローアップ動画も利用して必ず復習し、苦手科目はオフィスアワーを活用して対策しました。苦手科目でもあきらめずに対策したことが、国家公務員総合職の最終合格につながったと思います。公務員試験は長丁場で、結果が出るのは民間志望の人よりも遅いですが、「違うフィールドで頑張っているんだ！」と言い聞かせて乗り越えました。不安な時期に支えになったのは講座受講を通して仲良くなった友人とつながりです。講座以外のさまざまな支援プログラムにより、支えあえる人間関係ができました。学内行事や支援プログラムをフル活用して、試験にチャレンジして欲しいと思います。

公務員試験スケジュール

例年、多くの関大生が受験する試験をCheckしよう！

国家公務員総合職
(大卒程度)

国家公務員
一般職

国家公務員専門職
(国税専門官)

大阪府行政職
(大学卒程度)

大阪市行政職
(大学卒程度)

(参考)民間就活

3
年
生

2/5～2/26
申込受付
期間

3/17
1次試験

2/22～3/25
申込受付
期間

3/1～3/25
申込受付
期間

2/22～3/25
申込受付
期間

3/1～3/25
申込受付
期間

就業
イニ
ンシ
ップ
選考
・
内々定

4
年
生

4/1
1次試験
合格発表

4/14
2次試験
(筆記試験)

4/22～5/15
2次試験
(人物試験)

5/28
最終
合格発表

6/12
官庁訪問

7/2
官庁訪問

7/10～7/26
2次試験
(人物試験)

8/13
最終
合格発表

10/1
採用内定

4/12～4/25
1次試験
(SPI3)

5/2
1次試験
合格発表

5/12
2次試験
(筆記試験)

6/2
1次試験

6/26
1次試験
合格発表

6/24～7/5
2次試験

7/4
最終
合格発表

8/13
最終
合格発表

5/26
1次試験

6/18
1次試験
合格発表

6/16
3次試験
(グループワーク)

6/17～6/21
3次試験
(個別面接)

7/8
1次試験
合格発表

6/7
2次試験
合格発表

6/16
3次試験
(個別面接)

7/26～8/2
2次試験
(個別面接)

8/16
最終
合格発表

5/25～6/2
2次試験
(個別面接)

6/16
1次試験
(SPI3+論文
または法律)

7/8
1次試験
合格発表

8/16
最終
合格発表

10/1
採用内定

6/16
1次試験
(SPI3+論文
または法律)

7/8
1次試験
合格発表

8/16
最終
合格発表

9/1
採用内定

10/1
採用内定

7/26～8/2
2次試験
(個別面接)

8/16
最終
合格発表

9/1
採用内定

10/1
採用内定

11/1
採用内定

4/2～4/22
申込受付
期間

[日程重複]
どちらを受験するか
選択が必要！

受験先のSNS・広報誌などもCheck！

試験方法・日程等は受験先のWebサイトなどで公開されますが、近年はWebサイト以外にもSNS・広報誌を使ってさまざまな情報を発信しています。

SNSでは動画などをを利用して職場の様子や仕事内容の説明、行事の案内が行われているのはもちろん、受験先が力を入れて取り組んでいることについての告知も行われます。

また、特に自治体が発行する広報誌には、その自治体の最新情報が掲載されています。これらも活用しながら志望先への対策を進めていきましょう。

公務員試験学習支援体制について

パス ルーム

PASS Room (Professional Advancement and Self-Study Room)

千里山キャンパス第3学舎3号館に、公務員試験をめざす学生が自習や自主ゼミでのグループワーク、講師とのオフィスアワーに使用できるスペースを完備しています。参考書籍も備えており、同じ目的意識を持った学生と切磋琢磨することができます。

※2025年度より運用開始予定です。開室スケジュールなど、利用に関する案内については確定次第、KICSSなどで案内しますのでそちらを確認してください。

参考書籍の貸出

各キャンパスのキャリアセンターでは公務員試験対策の参考書籍の貸出を行っています。過去問題集はもちろん、最新の情報誌も揃えていますので、試験対策だけでなく志望先の情報収集などにも活用できます。



キャリアセンターの各種情報はWebサイトで発信しています



関西大学キャリアセンター
Webサイト
<https://www.kansai-u.ac.jp/career/>



関西大学キャリアセンター
学内有料講座Webサイト
<https://ku-career.manabi-support.jp/>



関西大学インターネットキャリア支援システム
KICSS
https://www.kansai-u.ac.jp/career/kicss_student/

